

11

軍ノ行動
軍ハ建國ノ精神ト其ノ使命トニ鑑ミルモ明カナル如

聖戰ニ任スル者ハ其ノ能力ナキ者ク飽ク迄正義擁護ノ軍隊タルベク軍ノ進ム所ニ至ルハ其ノ能力ナキ者ニ對シ軍ガ進ンデ之ヲ救恤シ之ヲ薰化シテ皇化ニ浴セシムルハ我ガ聖伴虜、敵ノ傷病者等既ニ我ニ對スル抵抗ヲ斷念シ又ハ其ノ能力ナキ者ニ對シ軍ガ進ンデ之ヲ救恤シ之ヲ薰化シテ皇化ニ浴セシムルハ我ガ聖戰ノ本義ニ鑑ミ當然ニシテ敵國住民、財産等ニ對シテモ亦然リ況ンヤ第三國官憲人民財産等ニ對スルニ於テヲヤ斯クシテ我ガ軍ノ正義ノ師タル具體的事實ハ敵軍ニ、其ノ國民ニ將又第三國人ニ理解セラレ遂ニハ軍食帶柴シテ我ガ軍ヲ迎フルニ至ルベキナリ故ニ軍ノ行動ハ國際法規ニ準據スルハ固ヨリ進ンデ其ノ精神ヲ積極的ニ發揮スベキモノトス戰時適用スベキ國際法規中主要ナル事項附錄第一ノ如シ

二、戰時ノ軍紀
平時ノ教育内務等ニ於テ百方手段ヲ盡クシテ軍紀ノ振作ニ努力シア
ル所以ノモノハ他ナシ戰時ニ於ケル諸般ノ要求ヲ充足シ其ノ精華ヲ發揚
センガ爲ナリ然ルニ一度戰時、事變ニ際會スルヤ動モスレバ軍紀ノ維

持ニ對スル熱意一般ニ低下シ易シ例ヘバ損害ニ藉口シテ任務ノ遂行ヲ躊躇シ或ハ擅ニ口實ヲ設ケテ安キニ就カントスルヲ默過シ又ハ敬禮ノ勵行、諸規定ノ嚴守、所定ノ服裝等ヲ等閑ニ附シテ省ミズ不知不識ノ間軍紀ヲ破壞シアルガ如キ即チ然リ固ヨリ平時ト戰時トハ其ノ環境ヲ異ニスルコト大ナルヲ以テ形而下ニ於テハ平時ノ如ク整然タラシメ得ザルモノアルベシト雖モ形而上ノ要求ニ於テハ寧ロ益々之ヲ擴充スベキモノトス平素軍紀ニ慣熟セザル多數ノ在郷兵ヲ加ヘ部隊ノ團結亦堅固ナラザルモノアル等諸般ノ關係軍紀維持上不利ナルモノアルニ於テ特ニ然リ

2、戰場ノ軍紀

戰場ニ於テハ動モスレバ氣分荒々不軍紀ナル言動即チ上官暴行、抗命違令等ノ軍紀犯及掠奪強姦等ノ惡質犯ヲ發生スルコトアリ特ニ戰場ノ危險悲慘ノ狀、居住施設ノ不完全、給養ノ不良等ハ益々其ノ傾向ヲ増大スルニ至ルモノトス故ニ指揮官ハ有ユル機會ヲ捉ヘテ聖戰本義ノ徹底、教育訓練ノ勵行、監督指導ノ公正及刑懲罰ノ適正ヲ期スルト共ニ居住、給養及施設ノ改善等ニ努メ之ヲ警防スルニト緊要ナリ

三、信賞必罰

戰時ニ於テハ部下ニ對スル情義ヲ感知スルコト特ニ大ナルヲ以テ動モ
 スレバ私情ニ驅ラレテ大義ヲ滅シ監督指導ヲ嚴正ナラシムルノ意氣ヲ
 缺クニ至リ易ク而モ戰場ニ於テハ小ナル犯行ハ之ヲ上官ヨリ默過セラ
 レ或ハ犯罪ヲ犯スモ之ヲ容易ニ隱匿シ得ベシト爲ス思想瀾漫シ易ク兩
 者相倚リ益々軍紀維持上不利ナル環境ヲ作ルニ至ルモノトス
 苟モ姑息ノ愛ニ陷リ軍紀ヲ犯スモ平然タルノ思想ヲ醸成シ不知不識ノ
 間益々犯行ヲ深入リセシムルガ如キハ眞ニ部下ヲ愛スル所以ニアラザ
 ルニ思フ致シ涙ヲ振ツテ馬謖ヲ斬ルノ概ナカルベカラズ

文書成立ニ關スル證明書

自分ハ第一復員局文書課長ノ職ニ居ル者ナル處、茲ニ添付セル日本語
ニ依リ印刷セラレ一六二頁ヨリ成ル戰時服務提要ト題スル印刷物ハ日
本政府（教育總監部）ノ編纂ニ係ル文書ノ一ナルコトヲ證明ス

昭和二十二年八月十四日 於東京

第一復員局文書課長 美 山 要 藏

右署名捺印ハ自分ノ面前ニ於テ爲サレタルモノナルコトヲ證明ス
同日 於 同 所

立會人 數 馬 伊 三 郎